

柱
II

経済のエンジン

プロジェクト
10

農林水産

～農林水産業の活性化による地産地消の推進～



県民の求める農林水産物の提供

本県の農林水産業は担い手不足や高齡化が進んでいることに加え、木材生産のコスト高や魚の消費低迷などの課題があります。そこで、消費地に近いメリットを生かして飲食店・量販店などの実需者や消費者のニーズに基づいた農林水産物の生産と販売を支援するとともに企業参入も含めた新たな担い手の育成・確保などを進め、県民の求める農林水産物の提供を促進します。

- ▶ 県民の求める農林水産物の提供
- ▶ 意欲ある担い手による生産の安定



具体的な取組み

A 県民ニーズに応じた農林水産物の生産支援と利用促進

- 県民の求める「食」を提供するため、マーケット・インの発想を生かして工夫を行う産地の支援及び6次産業化やブランド化の取組みを支援します。また、ICT（情報通信技術）を活用して、作物の生育環境を最適にコントロールするなどのスマート農業技術の開発・普及や、生薬の原料となる薬用植物などの栽培支援に取り組みます。
- 県民に県産畜産物を意識的に選択してもらうため、生産者等による知名度向上・販路拡大などの取組みを支援します。
- 県民に多様な県産水産物を提供するため、先端技術を用いた栽培漁業の推進や、新たな貝類養殖の普及に取り組むとともに、消費者のニーズを把握し、手軽に食べられる水産物の加工品の開発に取り組みます。
- 県民に木の香あふれる生活空間を提供するため、消費者のニーズに応じた県産木材の生産促進や品質の確かな製品加工を支援するとともに、普及啓発を行い、消費拡大を図ります。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
実需者との新たな取引を増やすための工夫や取組みを行う農産物の産地への支援 実施主体 県、民間				
				新たな販売ルートの確立及び産地への支援
県産畜産物の知名度向上や、販路拡大などの取組みを支援 実施主体 県、民間				
				畜産物の知名度向上や販路拡大などの取組みを支援
消費者のニーズに応じた新しい養殖の普及と水産加工品の開発 実施主体 県、民間				
				貝類養殖の普及、水産加工品の開発
消費者のニーズに応じた木材の生産・加工と消費拡大 実施主体 県、民間				
				間伐材の搬出促進や公共施設の木造・木質化への支援

B 新たな担い手の育成・確保の推進

- 農林水産業への若者の新規参入や企業参入などを促進するため、就業相談、体験研修や技術研修などに取り組みます。また、中核的な農業経営者を育成し、農地の集約化による優良農地や耕作放棄地の活用を図ります。
- 新たな担い手への技術指導や経営相談などにより、就業後の定着、自立化や経営の発展に向けた支援に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
農林水産業への就業支援 実施主体 県、民間				
				就業相談、体験研修、技術研修の実施など
技術指導や経営相談などによる担い手の育成 実施主体 県、民間				
				技術指導、経営相談など